

事業  
概要

城山観光株式会社 (SHIROYAMA HOTEL kagoshima)

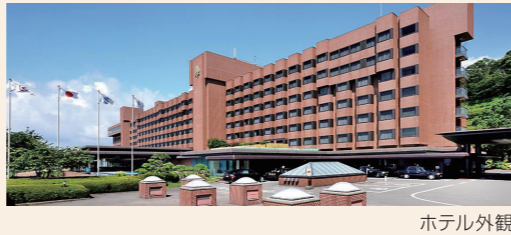
<https://www.shiroyama-g.co.jp/>  
鹿児島県鹿児島市／宿泊業

平成29年度事業

- 補助対象経費 3,860万円
- 補助金 1,280万円

SHIROYAMA HOTEL kagoshimaは、2018年に創業70周年を迎え、365室を構えた大型ホテルです。年間エネルギー使用量は3,000kl以上で、第一種エネルギー管理指定工場であり、社内に省エネルギー推進委員とエネルギー管理管轄ごとの部門委員を選定しています。

本事業では、省エネ推進委員会が主導となり、業務用給湯器、高性能ボイラを更新する補助金事業に申請し、大幅なエネルギー削減を実現しました。



事業者メッセージ

常務取締役 保直延

本事業は、平成29年度に採択に至りましたが、過去にも当該補助金に申請し、不採択となった経緯があります。SIIの成果報告会で公表された事例と比較したところ、省エネルギー効果が大幅に見劣りしていました。この経緯を踏まえ、第一種エネルギー管理指定工場として、より効果的な省エネルギー計画を立案するため、経営層を含む省エネ推進委員会と現場が一体となり、検討いたしました。その結果、エネルギーコストの大幅な削減効果が見込まれる、高性能ボイラ（ガス）と業務用給湯器（電気）のハイブリッドな給湯システムを導入することを決定いたしました。そこで、設備単位の補助金を申請した結果、SIIのホームページ上に公開されている省エネルギー値を大幅に上回り、交付決定に至りました。

今回の設備更新によって、経済産業省が定めるベンチマーク指標の基準値達成に寄与し、事業者クラス分け評価制度において、Sクラス評価を受けました。今後、中長期計画で掲げている売上高ベース原単位を、年平均1%以上低減するためには、積極的な設備更新が必須であり、補助金や税制優遇の活用について検討し、また今回の補助金事業によって醸成された、省エネ推進委員会と現場における一体感を維持しながら、お客様へ満足いただける「幸せを、かさねていける場所」を提供して参ります。

事業  
効果

エネルギー使用量

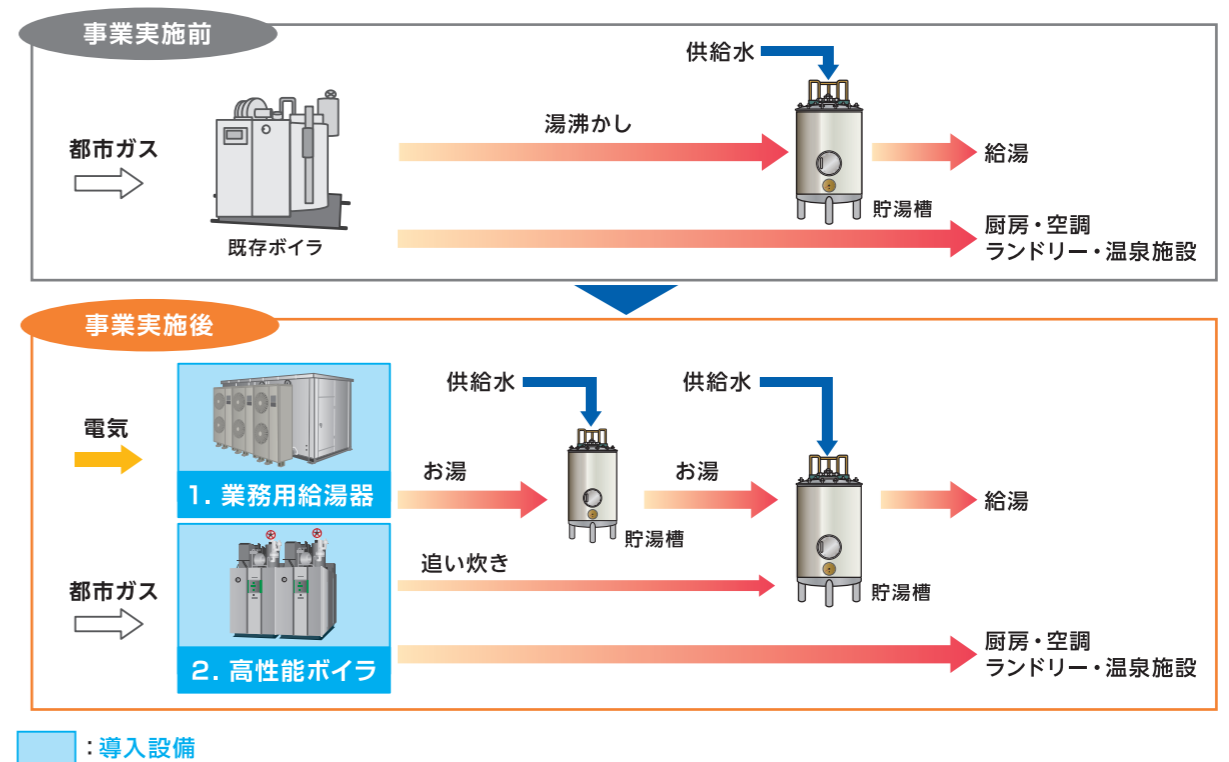
675 (kl/年)

省エネルギー量 192 (kl/年)

省エネルギー率 28.4 %

設備活用  
イメージ図

既存の蒸気ボイラから、高性能ボイラ（ガス）と、優れたエネルギー消費効率およびコスト削減効果の高い業務用給湯器（電気）を併用するハイブリッドシステムへ更新。



導入  
設備

- 1. 業務用給湯器 8台
- 2. 高性能ボイラ 3台

1. 業務用給湯器

種別	業務用ヒートポンプ給湯器
要件	<定格加熱能力を定格消費電力で除して得た数値> 3.0以上
性能値	3.9

2. 高性能ボイラ

種別	蒸気ボイラ
要件	<ボイラ効率> 95%以上
性能値	98%

